

平成30年度

由利本莊市石脇財産区特別会計  
決算審査意見書

由利本莊市監査委員

由本監査第35号  
令和元年8月20日

由利本荘市石脇財産区管理者  
由利本荘市長 長谷部 誠 様

由利本荘市監査委員 鈴木 祐 悦

由利本荘市監査委員 高 橋 真理子

由利本荘市監査委員 長 沼 久 利

#### 決算審査意見書の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により、審査に付された、平成30年度由利本荘市石脇財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、その結果について次のとおり意見書を提出する。

# 由利本荘市石脇財産区特別会計決算審査意見

## 1. 審査の対象

平成30年度由利本荘市石脇財産区特別会計歳入歳出決算

## 2. 審査の期間

令和元年8月1日～令和元年8月19日

## 3. 審査の方法

管理者から送付された平成30年度決算書及び歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書について、決算計数の審査を行い、その内容の確認、予算執行状況の適否について検討した。内容審査にあたっては、提出された資料をもとに関係帳簿、証書類について検討を加えた。

## 4. 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算及び附属書類は、関係法令の諸規定に準拠して作成されており、会計帳簿並びに証書類なども照合検証したところ、計数的に正確であると認めた。予算の執行については概ね適正であると認めた。

概要は後述するとおりである。

## 5. 決算の概要

### (1) 決算総額

(単位：円、%)

区分 年度	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
30	76,397,671	74,160,162	2,237,509
29	166,186,871	162,059,541	4,127,330
比較増減	△ 89,789,200	△ 87,899,379	△ 1,889,821
増減率	△ 54.0	△ 54.2	△ 45.8

歳入歳出差引残額2,237,509円が、本年度実質収支となり翌年度へ繰越している。

### (2) 歳入

(単位：円、%)

区分 年度	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額	収入未済額	執行率 (C)/(A)	収入率 (C)/(B)
30	76,724,000	78,943,738	76,397,671	0	2,546,067	99.6	96.8
29	166,836,000	169,150,710	166,186,871	0	2,963,839	99.6	98.2
比較増減	△ 90,112,000	△ 90,206,972	△ 89,789,200	0	△ 417,772	0.0	△ 1.4
増減率	△ 54.0	△ 53.3	△ 54.0	—	△ 14.1		

収入済額の主なものは、財産（土地）貸付収入52,084,667円、基金繰入金7,845,000円、繰越金4,127,330円などである。収入未済額2,546,067円は、土地貸付収入によるものである。土地貸付収入の収入率は、現年度分が99.2%、滞納繰越分が27.3%となっている。滞納額の解消については、さらなる努力を望むものである。

### (3) 歳出

(単位：円、%)

区分 年度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	不用額	執行率 (B)/(A)
30	76,724,000	74,160,162	2,563,838	96.7
29	166,836,000	162,059,541	4,776,459	97.1
比較増減	△ 90,112,000	△ 87,899,379	△ 2,212,621	△ 0.4
増減率	△ 54.0	△ 54.2	△ 46.3	

支出済額の内訳は、財産区議会費16,812,995円、財産管理費28,266,632円、一般会計繰出金及び積立金からなる諸支出金29,080,535円である。

## 6. 財 産

財産に関する調書の審査結果は、次のとおりである。

### (1) 公有財産

公有財産の年度末現在高については、土地2,091,682㎡、建物555㎡、山林859,900㎡、立木の推定蓄積量11,306㎡となっている。

### (2) 基金

基金の年度末現在高237,423千円について、預金証書などを照合した結果、符合し、正確であると認めた。

平成 30 年度

由利本莊市子吉財産区特別会計  
決算審査意見書

由利本莊市監査委員

由本 監査第 3 4 号  
令和元年 8 月 2 0 日

由利本荘市子吉財産区管理者  
由利本荘市長 長谷部 誠 様

由利本荘市監査委員 鈴木 祐 悦

由利本荘市監査委員 高 橋 真理子

由利本荘市監査委員 長 沼 久 利

#### 決算審査意見書の提出について

地方自治法第 2 3 3 条第 2 項の規定により、審査に付された、平成 3 0 年度由利本荘市子吉財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、その結果について次のとおり意見書を提出する。

# 由利本荘市子吉財産区特別会計決算審査意見

## 1. 審査の対象

平成30年度由利本荘市子吉財産区特別会計歳入歳出決算

## 2. 審査の期間

令和元年8月1日～令和元年8月19日

## 3. 審査の方法

管理者から送付された平成30年度決算書及び歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書について、決算計数の審査を行い、その内容の確認、予算執行状況の適否について検討した。内容審査にあたっては、提出された資料をもとに関係帳簿、証書類について検討を加えた。

## 4. 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算及び附属書類は、関係法令の諸規定に準拠して作成されており、会計帳簿並びに証書類なども照合検証したところ、計数的に正確であると認めた。予算の執行については概ね適正であると認めた。

概要は後述するとおりである。

## 5. 決算の概要

### (1) 決算総額

(単位：円、%)

年度	区分	歳入決算額	歳出決算額	差引残額
30		4,893,596	4,363,795	529,801
29		7,995,090	7,402,572	592,518
比較増減		△ 3,101,494	△ 3,038,777	△ 62,717
増減率		△ 38.8	△ 41.1	△ 10.6

歳入歳出差引残額529,801円が、本年度実質収支となり翌年度へ繰越している。

### (2) 歳入

(単位：円、%)

年度	区分	予算現額 (A)	調定額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額	収入未済額	執行率 (C)/(A)	収入率 (C)/(B)
30		4,898,000	4,893,596	4,893,596	0	0	99.9	100.0
29		8,000,000	7,995,090	7,995,090	0	0	99.9	100.0
比較増減		△ 3,102,000	△ 3,101,494	△ 3,101,494	0	0	0.0	0.0
増減率		△ 38.8	△ 38.8	△ 38.8	—	—		

収入済額の内訳は、財産運用収入4,301,078円、繰越金592,518円となっている。

### (3) 歳出

(単位：円、%)

年度	区分	予算現額 (A)	支出済額 (B)	不用額	執行率 (B)/(A)
30		4,898,000	4,363,795	534,205	89.1
29		8,000,000	7,402,572	597,428	92.5
比較増減		△ 3,102,000	△ 3,038,777	△ 63,223	△ 3.4
増減率		△ 38.8	△ 41.1	△ 10.6	

支出済額の内訳は、財産区議会費2,065,556円、財産管理費649,239円、一般会計繰出金及び積立金からなる諸支出金1,649,000円である。

## 6. 財産

財産に関する調書の審査結果は、次のとおりである。

### (1) 公有財産

公有財産の年度末現在高については、土地3,229,047㎡、山林2,980,700㎡、立木の推定蓄積量78,822㎡、出資による権利5,057千円となっている。

### (2) 基金

基金の年度末現在高78,779千円について、預金証書などを照会した結果、符合し、正確であると認めた。



平成 30 年度

由利本荘市石沢財産区特別会計  
決算審査意見書

由利本荘市監査委員

由本 監査第36号  
令和元年8月20日

由利本荘市石沢財産区管理者  
由利本荘市長 長谷部 誠 様

由利本荘市監査委員 鈴木 祐 悦

由利本荘市監査委員 高 橋 真理子

由利本荘市監査委員 長 沼 久 利

#### 決算審査意見書の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により、審査に付された、平成30年度由利本荘市石沢財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、その結果について次のとおり意見書を提出する。

# 由利本荘市石沢財産区特別会計決算審査意見

## 1. 審査の対象

平成30年度由利本荘市石沢財産区特別会計歳入歳出決算

## 2. 審査の期間

令和元年8月1日～令和元年8月19日

## 3. 審査の方法

管理者から送付された平成30年度決算書及び歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書について、決算計数の審査を行い、その内容の確認、予算執行状況の適否について検討した。内容審査にあたっては、提出された資料をもとに関係帳簿、証書類について検討を加えた。

## 4. 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算及び附属書類は、関係法令の諸規定に準拠して作成されており、会計帳簿並びに証書類なども照合検証したところ、計数的に正確であると認めた。予算の執行については概ね適正であると認めた。

概要は後述するとおりである。

## 5. 決算の概要

### (1) 決算総額

(単位：円、%)

区 分 年 度	歳 入 決 算 額	歳 出 決 算 額	差 引 残 額
30	9,348,767	8,455,959	892,808
29	6,106,423	5,203,787	902,636
比 較 増 減	3,242,344	3,252,172	△ 9,828
増 減 率	53.1	62.5	△ 1.1

歳入歳出差引残額892,808円が、本年度実質収支となり翌年度へ繰越している。

### (2) 歳 入

(単位：円、%)

区 分 年 度	予算現額 (A)	調 定 額 (B)	収入済額 (C)	不納欠損額	収入未済額	執行率 (C)/(A)	収入率 (C)/(B)
30	9,350,000	10,808,047	9,348,767	1,459,280	0	100.0	86.5
29	6,003,000	7,565,703	6,106,423	0	1,459,280	101.7	80.7
比 較 増 減	3,347,000	3,242,344	3,242,344	1,459,280	△ 1,459,280	△ 1.7	5.8
増 減 率	55.8	42.9	53.1	皆増	皆減		

収入済額の主なものは、財産売払収入5,047,232円、基金繰入金3,352,000円などである。昨年度の収入未済額1,459,280円については、全額不能欠損としている。

### (3) 歳 出 主なもの

(単位：円、%)

区 分 年 度	予算現額 (A)	支出済額 (B)	不 用 額	執行率 (B)/(A)
30	9,350,000	8,455,959	894,041	90.4
29	6,003,000	5,203,787	799,213	86.7
比 較 増 減	3,347,000	3,252,172	94,828	3.7
増 減 率	55.8	62.5	11.9	

支出済額の内訳は、財産区議会費2,549,031円、財産管理費1,152,928円、一般会計繰出金及び積立金からなる諸支出金4,754,000円である。

## 6. 財 産

財産に関する調書の審査結果は、次のとおりである。

### (1) 公有財産

公有財産の年度末現在高については、土地5,723,652㎡、山林9,195,363㎡、立木の推定蓄積量167,520㎡、出資による権利5,984千円となっている。

### (2) 基 金

基金の年度末現在高51,707千円について、預金証書などを照合した結果、符合し、正確であると認めた。